

学校新聞 芥川

生徒会 第95回あしなが学生募金に参加

生徒会顧問

10月21日・22日・28日・29日の4日間、生徒会はJR高槻駅での募金活動に参加しました。台風で半日しかできない日もありましたが、今回の募金額26万6943円を、全額あしなが育英会に寄付しました。春と合わせて、1年間で総額59万6978円になります。募金額の半額は、病気・災害・自死等による遺児や、親が障がいなどで働くのが困難な家庭の子どもの奨学金に、半分はアフリカ49カ国の遺児が高等教育を受けるための奨学金となります。次回は4月に実施します。関心のある人は生徒会室に来てください。

初参加の1年生の声

「とても良い体験になりました。台風が近づき雨の中の募金活動でしたが、スタッフのみなさんが優しく、楽しく活動できました。これからも続けていけたらと思います。」



生物部 浦島認定子ども園児と落花生掘りで交流

生徒生物部研究発表会に3年連続出場
生物部顧問

11月16日、浦島認定子ども園の園児35名と本校飛び地の畑で落花生掘りを行いました。例年は芋掘りを中心に行っていました。今年も夏の猛暑のためか、芋の出来が悪く、落花生掘りに切り替えました。年長組の園児たちはあつという間に掘りつくし、畑の横に植えてあるユズの実をプレゼントすると、大喜びでした。



11月23日、毎年恒例の生徒生物部研究発表会が長居の自然史博物館で行われました。今年も府下19校の生物部が集まり、芥川高校生物部は3年連続で活動報告部門の発表を行いました。芥川には、冬鳥のカモ類がシベリアから多数飛来しますが、コガモ・ヒドリガモ・オナガガモの順で渡ってくることで、台風の影響でカモ類は少なかつたですが、川の流れが穏やかな場所を好んで生息場所にしていくことがわかりました。

近年にない寒さで、ピオトープの池には氷が張っていることもありましたが、氷の下の水温の高い場所には放した魚も見られ、春の訪れを待っているようです。



文化祭売上金でベンチなどを購入

特別活動指導部

文化祭におけるクラス・部活動の売上金の総額は148,952円になりました。この売上金をもとに、グラウンド用ベンチや体育祭の衣装づくりなどに使うミシンなどを購入しました。また、PTAの売上金からテニスコートにベンチを購入していただきました。



部活動生徒らによる地域清掃 校内清掃

特別活動指導部

2月24日(土)、128名の部活動生徒および生徒会執行部が参加して、普段お世話になっている地域の皆様への感謝の気持ちをこめて、学校周辺の道路の清掃を行いました。また、この日参加できなかった295名が、2月26日(月)に卒業式にむけて、校内清掃を行いました。みんな卒業生への思いをこめて頑張っていました。



四部合同チャリティコンサート第1回目を実施

吹奏楽部顧問

2月25日(日)13時〜と15時〜、アクトアモレスステージにて、四部合同チャリティコンサートを行いました。2008年に和太鼓部が始めたチャリティコンサートに、2011年度に軽音ロック部とダンス部が加わり、さらに吹奏楽部が加わった四部合同形式になって今回で3回目になります。

今回は、「東日本大震災復興支援」と位置づけ、気仙沼と大島をつなぐ臨時船『ひまわり』を震災遺構として保存するプロジェクトに協力しています。船を保存する会の方をお呼びして講演をしていただく事前学習会を行ったり、『底上げyouth』という気仙沼の高校生NPO団体と交流したりするなど、準備を進めてきました。

各部がそれぞれ力を入れたパフォーマンスを行い、また各部の発表の間には、実行委員がメッセージを伝えました。各部の部員の心のこもった様子は観客の方々にもよく伝わっていたと思います。

